

平成 28 年 10 月 27 日

総 務 大 臣 殿

三重県鈴鹿市住吉町 8947
株式会社 鈴鹿メディアパーク
代表取締役社長 加藤 正彦

番組審議機関関連について（報告）

下記の○印の事項について、放送法施行令第 7 条第 3 号イの規定により、別紙の書類を添えて提出します。

記

- 1 番組審議機関の名称変更
・変更内容の新旧対比表
- 2 審議機関の組織及び運営に関する規程の変更
・変更内容の新旧対比表
・変更後の現状
- 3 審議機関の委員の変更
様式 6-1 のとおり。
- ④ 審議機関の会議の議事録
様式 6-2 のとおり。

第 38 回 Suzuka Voice FM 番組審議会 議事録

審議会開催日時 平成 28 年 10 月 11 日 (火) 16 時 00 分～17 時 00 分

開催場所 Suzuka Voice FM 会議室

事務局：益川英明 (Suzuka Voice FM)

出席者：(敬称略) 山崎昭 長橋祐子 亀井秀樹 玉川登美男 西山哲也

欠席者：(敬称略) 長谷川啓志 市野聖治

放送事業者側出席者：益川英明

委員長：山崎昭

委員総数 7 名

出席委員数：5 名

■番組名 鈴鹿市小中学校紹介番組「学校だいすき」(後援/鈴鹿市教育委員会)

鈴鹿市内小中学校を毎月 1 校ピックアップし、毎週内容を変えて紹介する 30 分番組。放送部による番組放送体験や部活動の紹介、吹奏楽部の演奏発表、子供たちの夢を紹介するコーナーなどを放送しています。また、校歌で始まり校歌で終わる番組は、卒業生にとっても懐かしさを感じさせてくれます。

～番組内容を音源で検聴～

委員長：5 月から「学校だいすき」が始まり、第一回が白鳥中学校ということで、月に 1 校ずつスタートしています。ご意見をお聞きしたいと思います。

委員：中身は上手く練ってあると思う。
部活や歴史、先生のニックネームなど混ざっていて良い。
保護者の声が入っていると良い。
他校がどれだけ聞いているのか心配な部分はある。

委員：時間帯も朝、夕、夜でバランスよく設定されているので良い。

委員：土日でも昼間の時間帯に流すと、もっと聞いてもらえると思う。
月 4 回あるが、中身は違うのか？

事務局：内容は変えて放送しています。

委員：言葉も綺麗にまとまって聞きやすいが、もう少しガヤガヤした学校らしい雰囲気が出ると良い。

委員長：パターン化して取り上げやすいが、40 校もあるので飽きられるのでは？

委員：事前に、2回目以降の内容も教えてほしい。全体の内容が見える。
地域の方に聞いてもらって、78.3MHzを知ってもらう機会としても良いと思う。
全校の人数よりも、クラスの数を言った方が良いのでは？
毎回、このようなこういうやりかたをするのか？

事務局：小学生と中学生では内容が分かれます。

委員：出来れば名前も紹介してあげた方が、将来聞いた時に思い出しやすいのでは？

委員長：その月の番組内容を紹介するとか？そうすると、全体像が見える。

事務局：参考にさせていただきます。
ちなみに、次月の紹介校には「〇〇中学校は、こんなことをされました。」と
具体例としてお話ししています。

委員長：うちの学校の自慢はここだよというのものもあるのか？

事務局：あります。

委員長：編集や取り直しは何回もあるのか？

事務局：まずは、番組内容をご説明して、収録機材を学校に預けます。
そして、先生などに生徒の声を録音してもらいます。
録って頂いたものをこちらで精査して、番組を作っています。

委員長：子供たちが、自分たちの番組を作っていくのは面白い。

事務局：皆さん、楽しんで収録して頂いています。

委員：小学生の声は少し早い口調で聞きづらいと感じた。

事務局：貴重なご意見ありがとうございました。

以上